

2019年度 事業報告書

1 2019年度の概況

2019年度は、定款に則り、「小田急沿線を中心とする地域社会の健全な発展に貢献していく」ために、公益目的事業を着実に実施しました。

また、当法人の運営の基盤となる基本財産の適切な運用を行うとともに、健全な事務局業務を推進しました。

2 公益目的事業の実施内容について

(1) 交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

① 小田急電鉄株式会社と協力し、交通安全や交通道德に関する普及啓発活動として、「ロマンスカークリアファイル」21,000枚と、「ロマンスカースケッチブック」21,000冊を製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校95か所、幼稚園9か所、警察署23か所などに配布しました。

さらに、交通安全や交通道德の普及啓発を図るとともに、鉄道事業への理解を促進するため、小田急電鉄株式会社と協力して、小学生向けの小冊子「おだきゅう鉄道なるほど百科」を小田急沿線の小学校、幼稚園などに配布しました。

② 小田急沿線の自治体および社会福祉協議会から推薦を受けた各種施設の入所者や通所者を対象に、日帰りバス招待旅行「すこやか号」を催行しました。

2019年度については、11月に川崎市多摩区「多摩区身体障害者児団体協議会」、川崎市麻生区「社会福祉法人 川崎愛児園 総合児童福祉施設『白山愛児園』」、伊勢原市「社会福祉法人緑友会 就労継続支援B型事業所『つくし』」の3団体・施設をムーミンバレーパークやオーヴィー横浜水族館などへの日帰りバス旅行に招待しました。

③ 小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校の生徒の皆さんを対象にソフトバレーボール教室を12回開催するとともに、ソフトバレーボールなどの用具を寄贈しました。

さらに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール大会」にも協賛するなど、スポーツを通じた障がい者の自立支援のための助成等を実施しました。

④ 小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人などの公的団体への支援・助成として、ハンドタオルを「小田原市障害者レクリエーション大会」などの福祉関係のイベントに対し、記念品として提供しました。

(2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

① 小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会における環境美化活動に対する支援・助成として、ゴミ袋を製作し、16か所の自治体および公的団体等に対して、可燃・不燃ゴミ袋を合計44,000枚寄贈しました。

- ② 小田急電鉄株式会社が「自然との共生活動」の一環として、江の島海岸において開催した「クリーンキャンペーン」への協賛として、ゴミ袋を寄贈しました。
- ③ 自然公園の整備等への支援・助成として、大和市に対し、「泉の森」のしらかし広場に「ベンチ」を2基寄贈しました。また、伊勢原市の渋田川沿岸に芝桜を植栽・整備している「上谷芝桜愛好会」に対して「芝桜の花苗」を寄贈しました。

(3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

- ① 当法人理事で鉄道友の会副会長の久保敏氏による「小田急ロマンスカーと展望車両のデザイン」と題する講演会を開催しました。
- ② 自治体をはじめとする各種公的団体が主催する健康増進のためのスポーツイベントへの支援・助成として、「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」の参加者に対して、記念品を提供しました。

(4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業

- ① 「安藤記念奨学金」給付事業については、当法人が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高校、大学の在学学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対する修学支援として、奨学金を給付しました。

2019年度については、高校生14名、大学生13名、大学院留学生2名を新規採用するとともに、2019年8月8日には、大学生、大学院留学生に対して、さらに、同年11月17日には、高校生に対して、奨学生証書授与式を開催しました。

なお、2019年度の奨学生への支給実績は、以下のとおりです。

高校生	(月額18千円)	41名	8,856千円
大学生	(月額20千円)	47名	11,280千円
大学院留学生	(月額30千円)	5名	1,800千円
支給合計		93名	21,936千円

- ② 「研究助成」事業については、小田急沿線に本校、または学部が所在する国・公立大学および私立大学40校に対して、募集要項、申請用紙などの応募資料を送付するとともにホームページによる募集を実施した結果、10件の応募がありました。これら10件の研究については、2020年2月12日に開催した「研究助成選考委員会」において、厳正な審査を行い、以下の3名を本年度の助成対象者として採用し、1件1,000千円、合計3,000千円を研究助成金として給付しました。

氏名：鬼頭 朋見（きとう ともみ）さん

所属：早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科
准教授

研究テーマ：「マルチモーダル・交通ネットワークの構造的特徴に関するネットワーク解析と地域課題への影響の追究」

氏名：田中 皓介（たなか こうすけ）さん
 所属：東京理科大学 理工学部 土木工学科 助教
 研究テーマ：「認知バイアスを考慮した満員電車の負の効用の見える化」

氏名：Kim Jiwon（きむ じうおん）さん
 所属：東京大学大学院 建築学専攻 博士後期課程
 研究テーマ：「コンバージョンによる地域再生：地域性と建築物用途の関係性に関する研究」

また、選考委員会終了後、2018年度に採用された2名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価なども併せて行いました。

3 法人の運営について

(1) 業務執行体制について

2019年度については、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催しました。

① 理事会

開催期日	決議事項などの内容	結果
2019年5月15日	①平成30年度（2018年度）事業報告書（案）の承認について ②平成30年度（2018年度）計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）の承認について ③選考委員の選任について ④安藤記念奨学金給付規程の一部改定について ⑤研究助成金給付規程の一部改定について ⑥2019年度定時評議員会の招集について ⑦平成30年度（2018年度）安藤記念奨学金給付期間満了者の進路について（報告） ⑧代表理事による職務の執行状況の報告について（報告）	可決 可決 可決 可決 可決 可決 — —
2020年3月16日	①2020年度事業計画書（案）、収支予算書（案）および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について ②2019年度研究助成選考委員会の結果について（報告） ③2019年度安藤記念奨学金の新規採用者について（報告） ④代表理事による職務の執行状況の報告について（報告）	可決 — — —

② 評議員会

開催期日	決議事項などの内容	結果
2019年6月12日	①議事録署名人の選任について	可決
	②平成30年度(2018年度)計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について	可決
	③監事の選任について	可決
	④平成30年度(2018年度)事業報告書について(報告)	—
	⑤2019年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について(報告)	—
	⑥選考委員の選任について(報告)	—
	⑦安藤記念奨学金給付規程の一部改定について(報告)	—
	⑧研究助成金給付規程の一部改定について(報告)	—
	⑨平成30年度(2018年度)安藤記念奨学金の新規採用者について(報告)	—
	⑩平成30年度(2018年度)安藤記念奨学金給付期間満了者の進路について(報告)	—

(2) 財務の健全化について

当法人の事務局業務については、小田急電鉄株式会社に委託しています。また、経理業務については、株式会社小田急フィナンシャルセンターに委託し、予算・決算資料などの作成に当たっては、EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社の会計指導を受けています。

(3) 情報公開について

ホームページを活用して、「安藤記念奨学金」および「研究助成」の募集や、寄附金の募集を行うとともに、2019年度の公益活動の内容を逐次紹介しました。

(4) 内閣府への提出について

- ① 2019年6月12日に開催した定時評議員会において、平成30年度(2018年度)計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)が決議されるとともに、平成30年度(2018年度)事業報告書の報告が完了したことに伴い、内閣府に対し、事業報告書等に係る提出書類を2019年6月28日に提出、同年12月26日付けで受理されました。
- ② 2020年3月16日に開催した第2回理事会において、2020年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る提出書類を2020年3月25日に提出し、同月30日付けで受理されました。

(5) 内閣府の立入検査について

2019年12月17日に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき、内閣府による「運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査」を受けました。

4 評議員に関する事項について

2020年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

(平成28年6月14日選任)

定数6名以上12名以内 現在数11名

評議員	安藤 信介	大山観光電鉄株式会社専務取締役
評議員	上田 栄治	銀座榎の木法律事務所弁護士
評議員	太田 勝敏	東京大学名誉教授
評議員	岡部 憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	金田 収	
評議員	杉山 雅洋	早稲田大学名誉教授
評議員	坪井 晴雅	坪井工業株式会社代表取締役社長
評議員	利光 國夫	小田急電鉄株式会社特別社友
評議員	縄田 正己	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松 信裕	株式会社有隣堂代表取締役会長兼社長
評議員	吉田 宏	鉄道機器株式会社代表取締役会長

5 役員等に関する事項について

2020年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

(1) 理事 (平成30年6月13日選任)

定数6名以上12名以内 現在数9名

理事長	山木 利満	小田急電鉄株式会社取締役会長
副理事長	星野 晃司	小田急電鉄株式会社取締役社長
理事	安藤 創造	
理事	井上 荘太郎	井上病院院長
理事	小原 芳明	学校法人玉川学園理事長
理事	久保 敏	一般社団法人日本鉄道電気技術協会技術顧問
理事	杉山 武彦	公益財団法人高速道路調査会理事長
理事	鈴木 孟秋	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
理事	田辺 克彦	田辺総合法律事務所弁護士

(2) 監事 (平成28年6月14日選任、小野隆良は2019年6月12日選任)

定数3名以内 現在数3名

監事	今泉 敏榮	公認会計士
監事	小野 隆良	公認会計士
監事	深海 尚	小田急電鉄株式会社人事部長

(3) 顧問（平成30年6月13日選任）

1名以上6名以下を置くことができる

顧問	大須賀 頼 彦	小田急電鉄株式会社特別社友
顧問	岡 田 清	成城大学名誉教授
顧問	北 中 誠	

6 研究助成に係る選考委員について

2020年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

（2019年5月15日選任）

定数5名以上10名以内 現在数8名

選考委員長	杉 山 武 彦	当財団理事
選考委員	太 田 勝 敏	当財団評議員
選考委員	岡 部 憲 明	当財団評議員
選考委員	栗 田 啓 子	東京女子大学現代教養学部教授
選考委員	杉 山 雅 洋	当財団評議員
選考委員	利 光 國 夫	当財団評議員
選考委員	星 野 晃 司	当財団副理事長
選考委員	山 木 利 満	当財団理事長

7 取引銀行について

2020年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

- (1) 株式会社三菱UFJ銀行 新宿中央支店
- (2) 株式会社みずほ銀行 新宿法人支店

以 上

2019年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。

2020年5月

公益財団法人 小田急財団

以 上